



校訓： 進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

英田っ子

学校だより 10月号

平成29年10月2日

校長 藤井恒雄

チャンス（機会）、チャレンジ（挑戦）、チェンジ（成長） ～心の成長は行動に表れる～

9月下旬から爽やかな秋晴れが続き、ここ数日の朝晩の肌寒さに本格的な秋の気配を感じます。今年の中秋の名月は4日（水）です。家族揃って月（でも、満月は6日です。）を楽しむのもいいですね。



「パワー全開！優勝めざせ！」の児童会スローガンのもとに取り組んだ「運動会」は、天候の影響で一部プログラムを変更したものの無事終えることができました。早朝からご来場いただきましたご来賓・保護者・地域の皆様方に心から感謝申し上げます。学年の特徴を生かした集団演技での姿やゴール目指して一生懸命走る姿、団長を中心に力いっぱい応援する姿、種目準備に走り回る姿等はとても立派で輝いていました。成長が見られうれしく思います。全校児童は、運動会という機会（チャンス）に、「あきらめず、協力して、本気でくいなくおわる」に挑戦（チャレンジ）し、一人一人が自分の責任を果たす、友だちに協力するということが一層できるように成長（チェンジ）した練習時間と運動会当日でした。このような成長する姿を見ることができて私はとても幸せでした。特に6年生にとっては、小学校最後の運動会でした。2学期に入り多くの活動や仕事があり、本当に目の回る11日間だったと思います。これまで過去の運動会を動かしてきた英田小学校6年生の伝統をしっかりと受け継ぎ、学校の牽引力としてよく責任を果たしてくれました。さらなるよき伝統の足跡を残していくてくれるものと期待しています。今後も、**Chance（チャンス）**に、**Challenge（チャレンジ）**し、**Change（チェンジ）**できるよう、**3つのC**を大切に、頑張っしてほしいと思います。



運動会以外にも学校行事としてミュージカル「ルドルフとイッパイアッテナ」を鑑賞しました。ここでも6年生が活躍しました。「ニャーオ」と言いながら劇団の方々と歌ったり、踊ったりしました。少し照れながらも楽しそうに一生懸命に参加している姿に大きな拍手を頂きました。どの児童も舞台に見入っている様子がかがわれ、様々な思いが心に残ったのではないのでしょうか。こうした一流の演劇を学校で鑑賞する機会はなかなかありません。次年度以降も何らかの形で実施していきたいと思います。学年行事では、地域のスーパー見学（3年）、エコラ見学とミーシャの森のきのこ観察（4年）、稲刈りと元オリンピック選手によるユメセンサーキット（5年）、特別活動でのプログラミング体験（PCクラブ）等でも主体的に学習に取り組む姿が見られました。教室の授業でも一生懸命に先生や友だちの話を聴き、課題に取り組んでいる姿も多く見られるようになってきました。

10月も6年生は町小学校体育大会への参加、5年生は12～13日に白山ろく少年自然の家で1泊2日の宿泊体験学習を行います。また、マラソン大会、郡市・町の図画習字作品展、様々な校外学習や見学等、



文化的・体育的行事をはじめとして多くの行事が予定されています。毎日の学校生活の中でも「あいさつ運動」「ランチルーム給食」「朝読書やぐんぐんタイム」「授業中の聴く姿」「考えを書く活動」「ペアや全体での話し合い」…。多くの取組が行われています。これをChance（チャンス）ととらえ、Challenge（チャレンジ）し、Change（チェンジ）できるよう支援していきたいと考えています。そして、身に付けた行動を「次の活動に活かす・つなげる」を心掛け指導していきます。学校生活は、これから後半に入ります。カッコイイ、素敵な姿を学校内外の様々な場面で大いに見せてくれることを期待しています。